



平成29年度 関東アマチュアゴルフ選手権第6会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

4月17日(月)

於:平塚富士見カントリークラブ 大磯コース

参加者数 108名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	8:00	中田 昌宏	平塚富士見
		前山 正隆	富士小山
		森 昌俊	フジ天城
		森山 錬	鹿沼72
2	8:09	斉藤 貴己	沼津
		待合 勇史	平塚富士見
		高橋 信一	平川
		菊嶋 勇次	小田原・日動御殿場
3	8:18	菊地 展弘	フジ天城
		千北 嘉太	太平洋・御殿場
		三堀 秀樹	芦の湖
		金森 圭史朗	日高
4	8:27	出水田 裕輝	富士
		吉村 幸樹	水戸レイクス
		小川 陽一	富士小山
		加藤 寛之	明治大
5	8:36	岡田 裕	那須カントリー
		吉田 裕紀	鎌倉
		佐々木 龍二	カレドニアン
		長谷川 太郎	平川
6	8:45	柳川 凌平	小田原・日動御殿場
		津葉井 慎弥	富里
		青野 栄一	清川
		和泉 満	ロイヤルスター
7	8:54	志賀 弘史	秦野
		勝本 武	南富士
		勝山 邦彦	千葉
		清野 誠	伊勢原
8	9:03	高村 和央	富士箱根
		永山 守	武蔵野
		池上 典成	鶴舞
		小澤 隆	オリンピック
9	9:12	間 太郎	慶應義塾大
		桑原 広樹	ルーデンス
		鈴木 正樹	キングフィールズ
		河原 弘和	南富士

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	9:21	細田 忠司	武蔵野
		中跡 朝臣	富士宮
		永井 英輔	東京国際
		菊地 晋太郎	慶應義塾大
11	9:30	鶴蘭 弘明	立野クラシック
		大久保 海	TEAM KGA ジュニア
		島田 勇介	明治大
		宮下 恵	万木城
12	9:39	美村 凌我	鹿沼72
		山田 直紀	小田原・松田
		光山 成夫	東名
		田村 祐二	明治大
13	9:48	峯澤 克之	メイプルポイント
		都築 慧	慶應義塾大
		平本 達哉	相模原
		小松 拓夢	房総
14	9:57	金森 圭太郎	日高
		野村 卓洋	平塚富士見
		山本 充	鶴舞
		小室 敬偉	那須小川
15	8:00	猪股 英昭	平塚富士見
		木村 隆司	慶應義塾大
		萩野 邦宏	臈月・佐野
		花山 大輔	ギャツビイ
16	8:09	榎本 剛之	袖ヶ浦
		新毛 達朗	慶應義塾大
		林 恭平	TEAM KGA ジュニア
		山ノ上 利充	秦野
17	8:18	野堀 久司	東京国際
		石田 哲次郎	上総モナーク
		梅原 和典	立野クラシック
		関 晴樹	戸塚
18	8:27	中村 誠	横浜
		齋藤 光	扶桑
		武蔵 圭太	平塚富士見
		犬飼 泰我	TEAM KGA ジュニア
19	8:36	斉藤 旬	南富士
		内田 航貴	伊勢原
		武田 大輔	慶應義塾大
		濱宮 勇樹	富士箱根
20	8:45	関口 洋一	平塚富士見
		杉井 俊之	新千葉
		荘司 将貴	水戸レイクス
		岡庭 将太郎	慶應義塾大
21	8:54	新井田 尚弘	東名
		宮川 剛	寄居
		内田 典明	カレドニアン
		後藤 大河	明治大
22	9:03	吉野 達也	大厚木
		大石 哲	成田ハイツリー
		横山 隆乃助	那須小川
		松谷 英樹	太平洋・御殿場
23	9:12	森 健太郎	横浜
		江坂 将一	慶應義塾大
		山本 和樹	大厚木
		鬼頭 謙治	平塚富士見

組	時間	氏名	所属
24	9:21	二ッ森 義一	東京カントリー
		青木 優弥	慶應義塾大
		鈴木 健太郎	太平洋・御殿場
		晝間 隆広	平塚富士見
25	9:30	野田 憲正	東京カントリー
		金沢 智裕	太平洋・御殿場
		小川 黎	明治大
		市原 敏隆	メイプルポイント
26	9:39	朝見 賢光	津久井湖
		小野寺 伸次	小田原・松田
		佐藤 文友	成田ハイツリー
		星野 英彦	太平洋・御殿場
27	9:48	怒谷 直志	鎌倉
		森 拓	慶應義塾大
		渡部 順	鶴舞
		彦坂 裕一	成田ハイツリー

平成 29 年度 関東アマチュアゴルフ選手権 第 6 会場予選競技

開催日：4月17日(月)

開催コース：平塚富士見カントリークラブ 大磯コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
(a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
(b) スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
(a) 排水溝
(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
(d) 距離標示用の人工のヤーデージマーク
5. コースと不可分の部分
(a) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
(b) 2番ホールパッティンググリーン奥のバンカーに近接する石垣。
6. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注：パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーしなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
7. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
8. ホールとホール間の白杭
8番と10番ホール、9番と10番ホール、16番と17番ホール及び16番と18番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	556	147	398	430	375	535	355	210	328	3334
Par	5	3	4	4	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
460	336	153	425	365	503	421	186	480	3329	6663
4	4	3	4	4	5	4	3	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断	: }	キャディーが携帯する無線を使用してプレーヤーに連絡する。
プレーの中断		
プレーの再開		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。
※使用クラブは、アイアンのみとする。
6. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 露木 実

平成 29 年度関東アマチュアゴルフ選手権第 6 会場予選競技

(平塚富士見カントリークラブ 大磯コース)

出場選手 各位

1. 18 ホールを終り、上位 40 名がブロック大会に進出する。通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により通過者を決定する。なお、マッチング・スコアカード方式でも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。

[マッチング・スコアカード方式]

最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。

2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 4 月 7 日、12 日、13 日、14 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 9:00～17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:30 にオープンする。
5. 欠場する場合は、所属倶楽部・団体を通じて KGA ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。やむをえず所属倶楽部・団体に連絡できない場合は KGA 事務局(03-6278-0005)または、平塚富士見カントリークラブ(0463-59-8771)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度 KGA 主催競技及び来年度本競技の出場を停止する。

※KGA ホームページの「申込者一覧」に「欠場」と表示されるので必ず確認すること。

6. メタルスパイクの使用は禁止とする。
7. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
また、指定練習日、競技日とも開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。
8. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
9. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺及び9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスには入場することができる。
10. 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して New J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
11. スコアカードの提出は、エリア方式を採用する。
12. 予備日:4 月 24 日

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。